

賢材研究会 2019年度活動報告

1. 第一回学術交流会

- ・日時； 2019年6月26日
- ・場所； 電力中央研究所 横須賀地区
- ・参加者； 25名
- ・研究設備見学； 二次電池評価試験設備、配電需給協調実験設備、SiC半導体合成・性能評価装置、アークプラズマ実験棟
- ・講演； 「EV普及拡大に伴う充電インフラ整備」 材料科学研究所 エネルギーイノベーション創発センター 研究参事 池谷智彦氏

2. 第二回学術交流会

- ・日時； 2019年8月28日
- ・場所； 東京外かく環状道路 本線トンネル(南行)大泉南工事 清水JV外環大泉シールド作業所
- ・参加者； 22名
- ・施工現場見学； インフォメーションセンター、工事現場の見学(シールド構内、長距離土砂搬送ベルトコンベヤ)ほか
- ・工事概要説明； 工事は大泉立坑をスタートし、井の頭通りまで約7.0kmの南行トンネルを構築する工事。最新のシールド技術を取り入れ、シールドマシンで掘削し作業の大半を自動化している。

3. 第三回学術交流会

- ・日時； 2019年11月7～10日
- ・場所； 沖永良部島
- ・参加者； 27名
- ・視察場所； 昇竜洞、花き農家、酔庵塾、新納酒造、地下ダム、火力発電所、エラブココ、漁港、きくらげ工場、結ログ、神里ファームほか
- ・エラブココでは「うじきれい団」の竿氏と3姉妹から活動について聞き、意見交換の場を持った。そのほか、各所で島内の資源を活用した食と住の取り組みを聞き、合わせて豊かな自然を楽しんだ。

4. 総会および第四回学術交流会

- ・総会の開催を中止し、総会資料をメール配信し、審議・承認作業を進める。(3月26日完了予定)
- ・「賢材シンポジウム」 開催中止し、資料を会員に配信して情報共有する。
 - 「応力発光体と応用例」徐超男氏(産総研 製造技術研究部門)
 - 「機能性高分子ゲルのスマートマテリアルとしての展開」吉田亮氏(東京大学大学院工学系研究科)
 - 「酸化物熱電変換材料の挑戦と展望」大瀧倫卓氏(九州大学大学院総合理工学研究院物質科学部門)

5. 会員入退会

- 法人入会； なし (2社から入会希望あり、今後オブザーバー参加いただき、入会検討いただく)
- 個人入会； 上原利夫、石田積
- 法人退会・個人退会； なし

6. そのほか

- ・幹事会； 6月3日、8月7日、10月3日、12月18日、2月12日 5回
- 学術交流会の詳細検討・準備、会員入会・退会、会計予算進捗確認検討、来年度活動の検討ほか
- ・ホームページ作成更新